

東みよし

3月議会号



加茂小学校
仲良し3人組

主な内容

新しい議会構成決まる	2
平成22年度当初予算	4
一般質問に4人登壇	12

わたしたちの暮らしに

平成22年度
予算

一般会計 75億1,211万円

**前年度比
減10億8,302万円**

骨格予算のみの計上

平 成22年度の当初予算が決まった。一般会計予算は前年度に比べ10億8,302万円少ないマイナ

ス予算となった。これは、合併をして4年が過ぎ、4月に町長、町議会議員の選挙を控えているために、任意に削減できない人件費、扶助費、町の借金の返済にあたる公債費などの義務的経費や継続事業中心の骨格予算としたためだ。また、情報通信網整備が前年度であらかた終わり、大きな支

歳入 出が減ったことも大幅な予算減の要因となっている。歳入では、町の借金である町債が前年度に比べて5億5,850万円少ない12億9,910万円となり、財源

不足を補うために計上していた繰入金（町の財金の取り崩し）は、ふるさと納税を積み立てた33万円の取り崩しのみで、実質ゼロ計上となっている。しかし、経済不況の影響のせいも、町税の計上は、前年度に比べて7,759万円少ない12億

農林水産業費
農業・林業・水産業の振興など

3億995万円

衛生費
保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など


4億7,107万円


議会費
議員の報酬・議長交際費など

8,109万円

民生費
社会福祉や生活扶助など

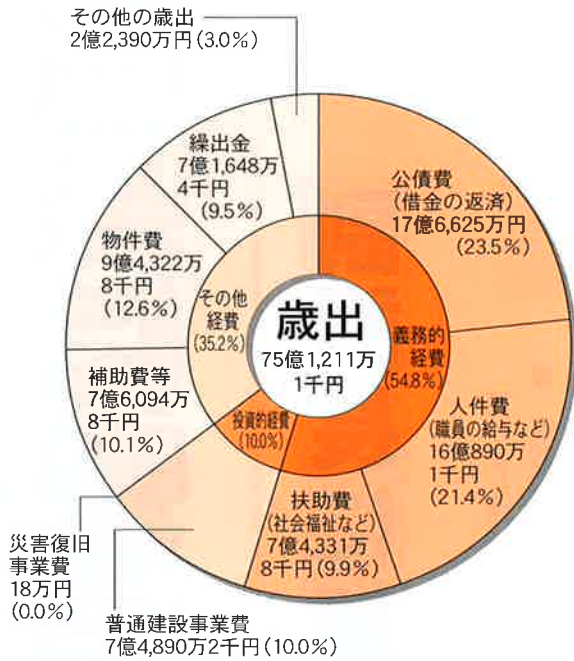
18億4,234万円

総務費
役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など

10億5,613万円

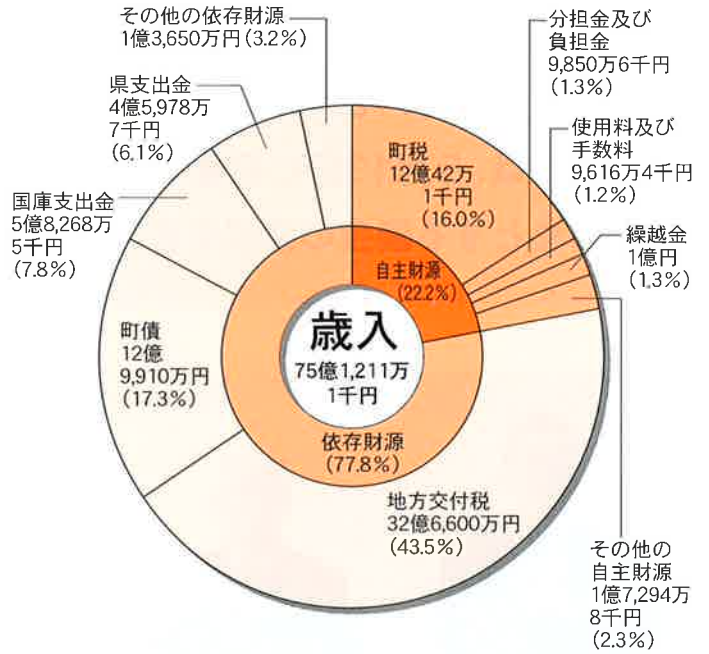
歳出総額

75億1,211万円

※金額はすべて千円未満を四捨五入しています。

一般会計性質別 歳出



一般会計 歳入



特別会計・企業会計

予算額合計19億253万7千円

会計名	予算額	前年度予算増減
国民健康保険事業	12億163万2千円	△8,073万6千円
簡易水道事業	1億4,158万8千円	4,741万8千円
老人保健事業	73万円	△2,015万円
公共下水道事業	2億3,850万円	△1億2,250万円
後期高齢者医療事業	1億7,914万6千円	1,866万5千円
三加茂財産区	30万1千円	29万9千円
水道事業	1億4,064万円	△141万1千円

※東みよし町は、一般会計のほか特定の財源を特定の支出にあてる独立した6つの特別会計と1つの企業会計をもっています。

42万円となり、自主財の割合源も1%少ない22.2%となっている。

歳出では、扶助費(老人医療など社会福祉の給付に要する経費)が1億4,057万円増えて7億4,331万計上されている。これは、民主党の目玉施策の一つである子ども手当への支給や乳幼児医療費の助成の対象が小学3年生まで引き上げたのが大きな要因となっている。町の借金の返済である公債費も1億5,138万

円少ない17億6,625万円で、返済のピークが過ぎたせいか年々減少している。

借金の返済のピークが過ぎたとはいえ、今年度も借金依存型の財政事情には変わりない。しかし、加茂小学校の体育館の改築工事や学校耐震化工事などの避けられない大きな事業が待ち構えている。町の財政を見極めながら、引き続き経費の削減や合理化を図った効率的な行財政運営を進めていくことが必要だ。

その他予備費など

災害復旧費など

2億518万円

教育費

教育・文化・スポーツ施設の充実など

8億1,051万円

消防費

消防・水防・防災対策など

2億8,871万円

土木費

道路・橋・町営住宅の建設、維持管理など

5億7,592万円

公債費

償還(借金返済)など

17億6,625万円

商工費

商業・工業の振興など

1億493万円

平成22年4月11日に行われた町議会議員選挙において、16名の議員が誕生しました。初議会は、5月13日に召集され、正副議長をはじめとする議会の構成をきめました。

議長に安宅博氏

あ たく ひろし

副議長に加藤義博氏

か とう よし ひろ



加藤義博副議長と安宅博議長(写真右)

東みよし町議会議員選挙後、最初の議会（第2回臨時会）を5月13日に開き、正副議長をはじめとする議会人事を決めました。臨時議長は最

年長の横関秋義氏（79歳）が務め、行われた議長選挙では、安宅博氏（60歳）昼間・が指名推薦によって選ばれました。安宅氏は、旧三好町時

代からの町議歴を含めると6期目です。

引き続き、新議長のもと行われた副議長選挙では、加藤義博氏（59歳）加茂・が指名推薦によって選ばれました。加藤氏は、旧三加茂町時代からの町議歴を含めると4期目です。



加藤義博委員、横山幸一委員、中川祐司委員
安藤孝明委員長、松浦明人副委員長

住民課（国民健康保険老人医療、後期高齢者医療、年金に関する事務）、福祉課、健康づくり課、環境課（水道、下水道に関する事務を除く）、教育委員会に関する事務の調査及び議案、請願等を担当します。

教育厚生常任委員会



堤 文明委員、横関道恵委員、安宅博委員、松浦敬治副委員長
坂本正一委員長、横関秋義委員

総務課・企画課・税務課・住民課（国民健康保険、老人医療、後期高齢者医療、年金に関する事務を除く）、会計課に関する事務ならびに他の常任委員会の所管に属しない事務の調査及び議案、請願等の審査を担当します。

総務常任委員会



加茂小学校入学式

議長就任のご挨拶

安宅 博

このたび議員各位のご推挙をいただきまして、東みよし町議会議長に就任いたしました。まことに身に余る光栄でございます。

さて、私は浅学非才でありまして、その器でないことはよく承知しておりますが、身を挺してその職務を全うする覚悟しております。

当町は合併5年目を迎え、少子高齢化や財政難の中で行財政改革を推進しています。また、情報通信網の整備や福祉の充実など、町の将来を左右する課題が山積しています。町民の皆様のご協力をいただきまして、その一つ一つの課題に取り組み、町の発展のために微力を注いでいくつもりであります。皆様のいっそうのご支援を仰ぎ、議長就任のご挨拶といたします。

第2回臨時会では、委員会条例の一部を改正し、総務産業建設常任委員会を廃止し、総務常任委員会と産業建設常任委員会、教育厚生常任委員会の3つの常任委員会を設置しました。

また、議会運営委員会や5つの特別委員会を設置し、他に、国民健康保険運営協議会委員、監査委員、一部事務組合議会議員などを選任しました。

■議会運営委員会

委員長	加藤 義博
副委員長	横関 道恵
委員	坂本 健二
委員	安藤 孝明
委員	坂本 正一

■吉野川堤防建設促進特別委員会

委員長	横山 幸一
副委員長	横関 秋義
委員	横関 秋義
委員	坂本 健二
委員	川原 正一
委員	松浦 明人
委員	横関 道恵
委員	松浦 道恵
委員	堀 文明
副委員長	堀 文明
委員長	宮 賢司

■地域拠点整備事業対策特別委員会

委員長	長谷川吉正
委員	坂本 正一
委員	安宅 博
委員	木村 吉男
委員	榎山 幸一
委員	加藤 義博
副委員長	安藤 孝明
委員長	中川 祐司

■下水道等環境問題特別委員会

委員長	中川 祐司
副委員長	安藤 孝明
委員	加藤 義博
委員	榎山 幸一
委員	木村 吉男
委員	宮 賢司
委員	松浦 明人
委員	安宅 博

■情報通信網整備検討特別委員会

委員長	坂本 健二
副委員長	松浦 敬治
委員	横関 道恵
委員	横関 道恵
委員	坂本 健二
委員	横関 秋義

■国民健康保険運営協議会

委員長	堀 文明
委員	中川 祐司
委員	坂本 正一
委員	横関 秋義
委員	安藤 孝明

■監査委員

委員	安藤 孝明
----	-------

■広報特別委員会

委員長	長谷川吉正
副委員長	横関 道恵
委員	松浦 明人
委員	松浦 敬治
委員	中川 祐司
委員	川原 正一
委員	安藤 孝明
委員	坂本 正一
委員	長谷川吉正

■農業委員会

委員	横山 幸一
委員	木村 吉男

▼一部事務組合議会▲

■みよし広域連合議会

議員	横山 幸一
議員	安宅 博

■三好東部火葬場管理組合議会

議員	安宅 博
議員	安藤 孝明
議員	長谷川吉正

■徳島県後期高齢者医療広域連合議会

議員	川原 義朗
----	-------



川原正一委員、木村吉男委員、宮 賢司委員
長谷川吉正副委員長、坂本健二委員長

産業建設常任委員会

産業課、建設課、環境課（水道、下水道に関する事務）、国土調査課に関する事務の調査及び議案、請願等の調査を担当します。

3月定例議会は、3月2日から12日までの11日間の会期で開催しました。

この議会では、平成21年度の補正予算6件および平成22年度の一般会計・特別会計・企業会計の当初予算8件、条例の制定・改正など15件、指定管理者の指定1件、合計31議案を審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問は、開会日に4人の議員が登壇して、町政の課題について幅広く活発な質問を展開し、町の考えをたどりました。

加茂小学校体育館 新築工事に

2億1,600万円

加茂小学校の体育館は昭和50年に建築され、築34年が経過し老朽化してきました。本年、鉄筋コンクリート造、一部2階建て864㎡の体育館を新築します。

新体育館は、北側校舎への日陰の影響を極力抑えた片流れ屋根を採用

し、屋根の下にはハイサイドライト(高窓)を入れ、室内に居ながら圧迫感のない開放的な空間を作ります。また、照明器具に頼らない照度配分が可能です。

旧体育館は天井高が6・5mと球技活動に支障をきたしていました

が、8・4mの高さにしてして支障のないようにしました。また、災害時にはアリーナを住民に開放し、災害物資を備蓄出来る倉庫と暖かい食べ物を賄える給仕室を備えます。

補正 3月補正予算の結果

会計名	補正額	補正後の予算額	
一般会計(第13・14号)	8,651万6千円	98億9,559万7千円	
特別会計	国民健康保険事業(第2号)	495万1千円	13億556万4千円
	簡易水道事業(第2号)	0円	1億1,510万7千円
	公共下水道事業(第3号)	▲ 428万円	3億5,804万9千円
	後期高齢者医療事業(第1号)	106万1千円	1億6,154万2千円

人事案件

じんけんようごいいん
人権擁護委員



たなか じょうしん
田中 常信氏
(加茂・再任)

任期満了にともない、田中常信氏(63歳)を推薦することに同意しました。任期は3年です。

消防自動車購入の契約の締結

平成22年3月8日入札

物件名	台数	配備箇所	契約金額	契約先	納入期限
消防ポンプ自動車 (CD-1)	1台	第8分団	1,732万5千円	西村自動車	H22.6.30
小型動力ポンプ付積載車 (普通自動車 4WD)	1台	第6分団	568万500円	谷本自動車	H22.6.30
小型動力ポンプ付積載車 (デッキバン 4WD)	2台	第4分団 第11分団	802万2千円	高田自動車	H22.6.30
小型動力ポンプ付積載車 (普通自動車 4WD)	2台	第12分団 第15分団	997万5千円	大西自動車	H22.6.30
小型動力ポンプ付積載車 (デッキバン 4WD)	3台	第13分団 第14分団 第17分団	1,102万5千円	大西自動車	H22.6.30



消防自動車 CD-1 ハイールーフ



消防自動車 ポンプ普通 4WD



ポンプデッキバン4WD

この議会では物品購入契約の締結2件、工事変更請負契約の締結3件を承認しました。



三好中学校に導入されたパソコン

学校ICT関連物品購入契約の締結

平成22年3月8日入札

物件名	台数	契約金額	契約先	納入期限
平成21年度学校ICT環境整備事業 パーソナルコンピューター等購入	149台	1,365万円	オータニ商事(株)	H22.3.31
平成21年度学校ICT環境 整備事業周辺機器等購入	プロジェクター 27台他	1,856万4千円	木藤教材社	H22.3.31

減額

2,250万1,500円

- 契約名 平成20年度東みよし町加入者系施設整備事業 センター設備及び伝送路工事
- 契約先 株式会社 四電工徳島支店

変更前 **5億2,419万6,750円**

▼
変更後 **5億169万5,250円**

受信点の設備及び伝送路3kmの事業の減による減額です。

減額

43万7,850円

- 契約名 平成20年度東みよし町加入者系施設整備事業 通信設備工事
- 契約先 西日本電信電話株式会社 徳島支店

変更前 **1億332万3,150円**

▼
変更後 **1億288万5,300円**

NTT局舎への引き込みと地下管路を一部架空ケーブルに変更したためによる減額です。

減額

3,314万4,300円

- 契約名 平成20年・21年度合併まちづくり交付金事業地域情報通信基盤整備工事
- 契約先 株式会社 NTT西日本一四国 徳島事業部

変更前 **5億1,429万円**

▼
変更後 **4億8,114万5,700円**

加入申し込みが当初見込みより減少したため、これにともなう家内工事が減少したためによる減額です。

情報通信網整備関連の工事請負契約3件

総務
産業
建設

ま ちづくり交付事業

1億5,000万円

前年度よりの継続事業で、滝下中村線の用地取得と工事（L=120m）に着手する予定です。本年度末に岡踏切の改良工事が完成しますので、当路線が早期完成する事で、岡踏切への連絡道路として効果を発揮し、踏切事故を防ぎます。その他、スポーツセンター線の用地補償費および工事費や金川排水路の工事費など3事業を実施する予定です。



町道 滝下中村線

平成21年11月1日から、乳幼児医療費の受給対象年齢を7歳未満から小学3年生修了まで拡大したことにより、前年度より600万円多い3,000万円が計上されました。平成22年度4月1日現在の受給対象者は977名で、今年度中の出生によって現在より100名程度増えると思われます。

教育
厚生

乳

幼児医療費に3,000万円
7歳未満から小学校3年まで拡大



子どもの未来のために

教育
厚生

加

茂小新体育館に
災害備蓄倉庫に備蓄品



災害備蓄品

新しく建設される加茂小学校の体育館に災害備蓄倉庫が併設されます。そのための備蓄品としてパック毛布250枚、缶入り乾パン24缶×94箱、アルファ米50食入り×45箱、保存水1・5ℓ（8本入り）×188箱、発電機2台、台車2台など316万9,000円ぶんを購入し、体育館の落成と同時に備蓄する予定です。

文化財保護費254万円 足代獅子舞保存会

足代山間部に伝承されていた足代獅子舞は、山間部の過疎化により、昭和50年を最後に、30数年間活動が途絶えたままとなっていました。この伝統文化を何とか復活させようとの気運が高まり、足代地域全体で有志を募り、獅子舞の伝承を通じた地域コミュニティ活動の維持発展を目的として、平成20年12月に「足代獅子舞保存会」が設立されました。

今回、一般コミュニティ助成事業の内定を受け、用具一式を新たに新調することができるとする予算254万円をもらえることになりました。これにより民俗文化財である足代獅子舞を長く後世に伝え、祭りや各種イベントへの参加活動を通して、地域コミュニティ活動を維持発展させ、地域文化の活性化や、交流を図る予定です。



▲▼足代獅子舞過去の活動状況



総務
産業
建設

地域情報通信基盤整備 センター機器維持管理費に1億4,600万円



情報通信システム監視装置

予定より少しの遅れはあるものの、最終整備段階を迎えている情報通信基盤施設工事。その施設を維持管理するための費用として、地域情報化推進費に1億4,600万円余りが計上されました。

この予算は、現在各世帯に設置をしている告知端末機や付属する機器及び役場に設置しているセンター機器等を維持するための費用です。

内訳の主なものとしては、機器破損に備え予備機器を購入するための原材料や備品購入費として1,835万円、告知端末システムや無料電話関連機器の保守及びテレビやインターネット用センター機器等の保守委託料として8,880万5千円。このうち4,700万円はNTT西日本とケーブルテレビ徳島株式会社への回線貸し出し料で賄われることとなっています。

陳情

陳情の名称	代表者	結果
核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する意見書の決議について	平和市長会議会長 広島市長 秋葉 忠利 同 副会長 長崎市長 田上 富久	趣旨採択
「安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の地方出先機関の存続」を求める陳情書	国土交通省 管理職ユニオン四国支部 執行委員長 有澤 尚可	趣旨採択

工事変更請負契約の締結

平成21年度安全・安心な学校づくり交付金事業で加茂小学校管理棟の改築工事をしていますが、旧講堂の基礎の撤去、幼稚園の排水管迂回工事及び洗面台2台の追加や資料室ドアの追加設置をする必要ができました。その費用103万1,100円を増額し、契約をするものです。変更後の請負金額は、1億1,653万1,100円になります。契約先は、尾本住建株式会社です。



2/19

第1回臨時会

平成22年2月19日に第1回臨時会を開催しました。

この議会では、平成21年度一般会計補正予算(第12号)、加茂小学校管理棟の工事変更請負契約の締結などの2議案を審議し、原案の通り可決しました。



800万円

昼間小学校プール



600万円

足代小学校プール

昭和46年に建設された
足代小学校のプールは、
水漏れに加え傷みも激し
くなってきました。循環
る過器や配管設備を修理
プールを全面シート張り
にします。足代小学校の
プールも昭和47年に建設
され、傷みも
激しく児童が
怪我をする恐
れがあるの
で、プールを
全面シート張
りにします。

昭和46年に建設された
足代小学校のプールは、
水漏れに加え傷みも激し
くなってきました。循環

る過器や配管設備を修理
プールを全面シート張り
にします。足代小学校の
プールも昭和47年に建設
され、傷みも
激しく児童が
怪我をする恐
れがあるの
で、プールを
全面シート張
りにします。

昼間、足代小学校プール 改修工事に1,400万円

水辺の楽校トイレ 浄化槽改修工事に 1,500万円

くみ取り費の軽減をはかります



水辺の楽校のトイレ

平成21年度一般会計補正予算(第12号)は、歳入歳出合計に8,134万8千円を追加して、98億908万1千円になりました。今回、国からの地域活性化・きめ細かな臨時交付金7,567万2千円を使って、町内の施設の改修をおこなっています。その主だったものを紹介します。

町民柔剣道場畳の 入れ替えに 203万円

建てられてか34年が経つ柔剣道場、畳も硬くなりだいぶん傷みが目立つようになってきました。怪我をする可能性もあるので84枚の畳を新しくします。



町民柔剣道場の畳

足代小学校には調理実習室がなく、理科室を併用して使っています。そこで、安全面、衛生面を考慮してランチルールの一角52・5平方メートルを改造して家庭科室にします。調理代5台を設置する予定です。



足代小学校ランチルーム

足代小学校家庭科室 改修工事に1,165万円

監査委員



みなみ まさひこ
南 雅彦氏
(昼間・再任)

一般学識の監査委員に南雅彦氏が選任されました。任期は4年です。

5/13 第2回臨時会

平成22年5月13日、第2回臨時会を開催しました。

この議会では、正副議長をはじめとする議会人事と教育委員会委員、監査委員、選挙管理委員及び補充員を選任しました。

教育委員会委員



しちじょう ひろこ
七條 公香氏
(西庄・新任)
(保護者代表)



かわはら よしまさ
川原 良正氏
(中庄・再任)



なかがわ あつこ
中川 温子氏
(昼間・再任)

平成20年3月に保護者代表の教育委員1名を増やして定数を6名にしていたが、2名の辞職にともない元の定数5名に戻し、「教育委員会委員定数条例」を廃止しました。今回、任期満了にともない、現委員である中川温子氏、川原良正氏の再任と新たな保護者代表の委員として七條公香氏を選任することに同意しました。任期は4年です。

選挙管理委員会委員

選挙管理委員会委員の選挙が行われ、議長の名指推薦によって4名の委員が選任されました。田口 哲氏、米本章正氏と宮成廣幸氏は再任、谷藤益男氏は新任です。任期は4年。また、4名の選挙管理委員の補充員も選ばれました。



よねもと あきまさ
米本 章正氏
(昼間・再任)



たぐち さとし
田口 哲氏
(西庄・再任)



たにふじ まさお
谷藤 益男氏
(足代・新任)



みやがき ひろゆき
宮成 廣幸氏
(加茂・再任)

選挙管理委員補充員

- たぢほな きみお 立花 公男氏 (加茂)
- よしだ のりお 吉田 憲雄氏 (西庄)
- いけもと ともお 池本 友男氏 (足代)
- せきぐち ひろみつ 関口 弘光氏 (昼間)

4 議員

9項目の質問を行い、町の考えをたずねました。

まちの考えを問う

4年間の自己評価は

川原町長 ▼ 総括的に及第点



はせがわ よしまさ 議員
長谷川 吉正

長谷川

合併後4年がたち、

川原町長は東みよし町の先頭に立って頑張ってきた。振り返ってみて自己評価をすれば、何点くらい点をつけるのか。

川原

評価については、各

分野において、住民一人一人、議員各位もそれぞれ評価が違うかと思うが、総括的には及第点をいただいたのではないか。

長谷川

4年間の中で良かった、十分にできた、また悪かった、不十分であったと思う点はあるのか。

川原

良かった点というか、

ある程度いけたと思える点については、合併後、目指してきたのは財政の安定と住民の融和だった。財政については、22年度当初予算ではじめて繰り入れをしなくて予算を組めたということ、少ずつ財政状況も明る

くなってきたのではないかなと思う。住民の融和についても、それぞれの団体なり組織を統合し、いろいろな事業を展開する中で、東みよし町というものに対して一つになってきたと感じている。やり残した点については、企業誘致を目的とした雇用場や次世代を担う子どもたちのための施策、危機管理が十分にできなかったと思う。また、住環境の整備について住民からの要望も全て解決できなかったという点だ。



川原町長



一般質問

西町地区の町道補修は

建設課長 ▶ できるだけ県に修繕を



舗装が傷んでいる町道

長谷川

現在、西町の国道から上に回るルートで県の砂防工事が行われている。連続して砂防工事をして大きな工事車両が通り、

町道の傷みがかなりひどい常態だ。地元住民から町道の修繕は県がするのか、町がするのかという声が出てきているようだが。

建設課長

この地区の町道では、

平成15年から19年にかけて深谷川の総合流域防災事業の砂防堰堤、平成16年の台風での高野谷川の災害復旧工事、同じく美濃田1号谷の砂防堰堤工事が平成19年から23年までの予定で行なわれている。工事前から舗装が傷んでいたところは町が、工事用の重車両が通行したことが原因で傷んだのであれば、県の事業の中で修繕してもらっている。できるだけ県にお願いをして修繕してもらうようにしている。

消費者行政相談への対応は

商工観光課長 ▼ 社協の行政相談で受け付ける

長谷川

2009年5月に消費者庁が発足し、各自治

体でも事務担当部署を設けるということが新聞等にも載っていた。本町も、それに対応して予算は組まれているが、どの課がどういう取り組みをするのか。

商工観光課長

担当課は、商工観光課

が担当している。取り組みとしては、消費者生活スタートアップ事業として消費者相談、参考図書購入や研修会等への参加を予定している。また、啓発活性化事業として老人クラブを対象に出前講

座やパンフレットの配布、小中学校ヘリーフレット、教材等の提供をしている。今年度から、従来の合同相談での消費者相談の開始ということ、行政相談員2名の方に依頼をしている。

座やパンフレットの配布、小中学校ヘリーフレット、教材等の提供をしている。今年度から、従来の合同相談での消費者相談の開始ということ、行政相談員2名の方に依頼をしている。

長谷川

行政相談は、どこで受け付けるのか。また、相談は、常時受けられるのか、定期的なのか。

商工観光課長

市の場合、は、常設の



子どもたちが笑える社会に

丹田古墳から小祖谷三加茂線に接続道を

建設課長 ▼ 費用対効果を勘案してから



川原 正一 議員

建設課長

鍛冶屋敷 白内線のバ

路としても必要だと思うが、検討してみようか。

川原

鍛冶屋敷の莨橋から

加茂山への入り口、また、泉野への入り口までの間は1本道で、昔からここが崩壊すると西庄山地域は全面的に袋のねずみ状態になる。そこで、もう1本道を抜かねばならぬと昔から渴望してきた。県道小祖谷三加茂線は、よく整備されており、丹田古墳への道も整備されている。そこで、鍛冶屋敷白内線を不動院の上から下で県道小祖谷三加茂線に接続すれば、短い距離ですむ。災害時の迂回

税金のコンビニ・クレジット収納は

税務課長 ▼ 現時点での導入は考えていない

長谷川

税金のコンビニとか

クレジット支払いが、各

行政機関で収納率を上げようということを取り組まれている。現在、本町では税金の口座振替納付の件数はどのくらいあるのか。

税務課長

平成21年度の納税義務者数2万3522件に對

長谷川

三好市でもコンビニ・

クレジット収納を考えているようだが、本町でも導入を検討してはどうか。

税務課長

現在、1、797市区

町村のうち、コンビニ収納を行っているのは37

して、口座振替数は9、821件で、48・3%が口座振替による納付をしている。振替手数料は、37万1、000円。

8団体で、クレジット収納については18団体が実施している。コンビニ収納の導入により納付機会が増え、住民にとっては利便性の向上は見込めるが、取り扱い手数料が1件当たり55円から60円程度必要になる。初期導入費用も1、200万円から1、500万円と高額であり、費用対効果の面からも現時点での導入は予定していない。

から2km位の延長の道が必要になる。予算的にもかなりの額になると思う。現在の道路改良工事が完了した時点で、費用対効果も考えて検討してみたい。



コンビニでの収納

一般質問

新しい課の創設は

川原町長 ▼ 課を集約して4月から実施



さいとう けんじ 議員
齊藤 雄二

齊藤

合併して
から4年間
の間に行った役場内の課
の編成状況はどうなっ
ているのか。

総務課長

平成18年
3月1日、

合併と同時に旧三好町、旧三加茂町にはなかった商工観光課、健康づくり課、滞納整理課、総合窓口課を新設して、17課1委員会、1事務局の19組織で出発した。平成19年度に滞納整理課を税務課に統合し18組織に、平成21年度に総合窓口課を住民課に統合し、農業委員会を産業課の兼務とし、16組織で今に至っている。

齊藤

行財政改革の中で、

課の統廃合を行ってきたと思うが、これからも課の統合を進めていく考えはあるのか。

川原町長

合併協議

以来、本町は職員の採用を6名退職すれば1名採用という方針できている。その結果、職員数は合併時の227名から182名になっている。そういった中で、現在16の課がある。しかし、4名で組織している課が2つあり、事業の効率化あるいは職員の能力を最大限に引き出すということを考えると、更なる集約は必要だと思う。また案の段階だが、ご理解をいただけるのであれば4月から課の集約を実施したい。

分庁方式を本庁方式にしてはどうか

川原町長 ▶ 十分検討を重ねての結果に



三好庁舎内

齊藤

合併をして新しい東

みよし町となってから4年間、三好庁舎、三加茂庁舎という分庁方式でした。距離的には、車で10分、15分の距離にはあるが、分庁方式では行政的な面の無駄なコストがかかり過ぎています。経費や住民サービスを考えたときに庁舎を一つに、本庁方式にしてはどうかと思うが、町長はどのように考えているのか。

川原町長

合併協議

の中でいろいろと協議をしてきたが、施設的なもの、住民のいろいろな思いの中で、分庁方式で運営している。最終的には本庁方式でやるべきだろうと思っている。しかし、住民の理解を一番優先すべきだし、道州制が叫ばれている中、国の動向とも勘案すべきだろうと思う。何をすべきなのか、どうするべきなのか、いろいろと意見をいただき、その中でまた考慮して方針を決めるべきだと思っている。十分検討を重ねての結果にすべきだと思つ。



三好庁舎

情報網関連の宅内工事の終了時期は

企画課長 ▶ 8月末には全て完了予定



なかがわ ゆうじ 中川 祐司議員

中川

川原町政
4年間の中

で一番大きな事業が情報網関連の事業だと思つ。当初、35億円かかるだろうと言われていたのが、23億円位ですみそうだといいことで、町の持ち出しも2億8,000万円位と聞く。財政が厳しい中、支出が少ないのはありがたいことだと思つ。現在、町のいたるところで情報網関連の工事車両が見受けられる。現在の進捗状況はどうなのか。

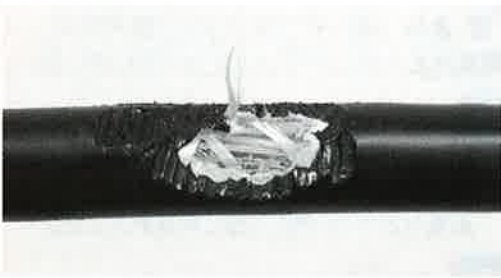
企画課長

宅内工事
については、

現在2期の工事に分けて発注をしている。1期の工事としては、NTT四国による三加茂平坦地の工事で、2月23日現在、告知放送端末機の設置については、2,230世帯あまりが完了している。約70%の進捗状況だ。そのうち、光電話、インターネットを既に利用し

ているのは760世帯ほどある。2期工事としては、三好地区全域および三加茂山間地域の工事を予定している。現在、告知放送センターの設備工事に着手していて、そのシステムを構築しているところだ。3月中旬より

三好地区と三加茂地区山間部地を平行して施工する予定だ。ケーブルテレビについては、現在宅内工事をしていて、テレビ用のONUという光変換装置を軒下にとりつけている。この装置が設置完了後にテレビ徳島に



ムササビによる被害

貸し出すことになる。町内全域がそろって完了す

るのは8月末頃の予定だ。

想定されるトラブルの対処方法は

企画課長 ▶ 素早い対応ができる体制を作る

中川

東みよし
町の情報通

信網は、1本の線の中に光ファイバー線の告知端末、電話、インターネット、テレビの線がはいっている。それなりの強度はあると思つが、先の議会でも山間部でのムササビ対策として予算をつけたと思つ。台風などによって電話が不通になったり、テレビが映らない時もあるかも知れない。いろいろなトラブルがあると思つが、どのようなトラブルを想定しているのか。

企画課長

運営開始
後の想定さ

れるトラブルは、6つほど想定している。1つは、

ムササビ等による噛み付きの被害。2つめは、自然災害による断線。3

つめは、交通事故等による人災での断線。4つめは、電柱移転工事による断線。5つめは、雷等による故障機器の発生。6つめは、各世帯の機器の取り扱いに起因する不通を想定している。

中川

トラブル
発生時の対

処方法はどのようにもなのか。

企画課長

自然災害
交通事故な

どによって幹線が切れ、広範囲での不通状態が生じる場合は、保守業者のNTTが24時間体制で対応することになっている。



▶ 告知放送端末機器

電柱移転について不通になる場合は、前もって広報等を行うて対応したい。各世帯からの故障などの問い合わせがあれば通信関係分は、保守業者のNTTが対応するが、テレビの故障については、別途テレビ徳島と協議中だ。また、お年寄りの方で役場へ問い合わせがあった場合の対応方法はまだ決めていない。いずれにしても、できるだけ素早い対応ができる体制を作りたい。

議会を傍聴 しませんか

皆さんが選んだ代表が議場でどんな発言をしているのか自分の目と耳でお確かめ下さい。

どうぞお気軽にお越し下さい。

定例会は年4回(3月・6月・9月・12月)に開かれます。

日程・手続き等は議会事務局へお問い合わせください。

TEL 82-6317



よねざわ きよはる
米澤 清晴 事務局長

4月1日付の人事異動で、島尾局長の後任に、米澤清晴さんが議会事務局長に就任されました。

愛煙家で花が好きなやさしい局長です。



広報特別委員会一同

次の定例会は6月です。

東みよし町 議会だより
第 16 号

まちの



●シリーズ7●

仲良し

東みよし町のファミリー

昼間出身の博さんと普通寺市出身の明美さん



大谷ファミリーの紹介

パパ ^{ひろし} 博さん (40歳)
ママ ^{あけみ} 明美さん (36歳)
^{みずき} 泉 貴ちゃん (5歳)
^{りゅうたろう} 隆太郎くん(2才6か月)

問 二人の出会い?

博・明美さん
共通の友人の紹介で知り合いました。

問 お互いの第一印象は?

博さん 優しくな人だなと思いました。
明美さん 話しやすい人だなと思いました。

問 結婚してよかったと思うことは?

博・明美さん
元氣な2人の子供たちに恵まれたこと。

問 町での生活はどうですか?

明美さん 近隣の方たちとの交流の場が多く、みなさん温かくむかえて下さるので参加しやすいです。
あと、小中学生のあいさつがきちんとできているのが気持ちいいですね。

問 町に望むことはありますか?

博・明美さん 将来、子供たちが大きくなってこの町に定住できるよう雇用の場が増えればいいと思います。
明美さん 香川県にくらべると、産科・小児科のある病院が少ないのでこれ以上減らないよう維持してほしいです。

編集後記

▼合併後2回目の町議会議員の選挙が4月11日に行われ、16名の議員が誕生しました。5月13日には、初議会が召集され、安宅博議長、加藤義博副議長を選出し、常任委員会、特別委員会などの各委員も決めました。

▼議会広報特別委員会も5名中、3名が新しいメンバーと入れ替わり、早速、5月17日にはじめての委員会を開催しました。今後、年4回(3月、6月、9月、12月)の定例会後、一般質問を中心に予算についてもできるだけ詳細に掲載したいと思えます。

▼第16号については、選挙の関係で委員の選出も遅れたので、少し遅れての発行になりましたことをお詫びいたします。町民の皆様にご覧いただき「議会だより」の発行に委員一同努力いたしますので、よろしくおねがいいたします。

広報特別委員会
委員長 長谷川 吉正

発行 東みよし町議会
編集 広報特別委員会

〒779-4701 徳島県三好郡東みよし町加茂 3360
TEL 0883-82-6317 FAX 0883-82-6318
http://www.town.higashimiyoshi.lg.jp/gyosei/gikai.html
印刷 (有)加茂印刷